

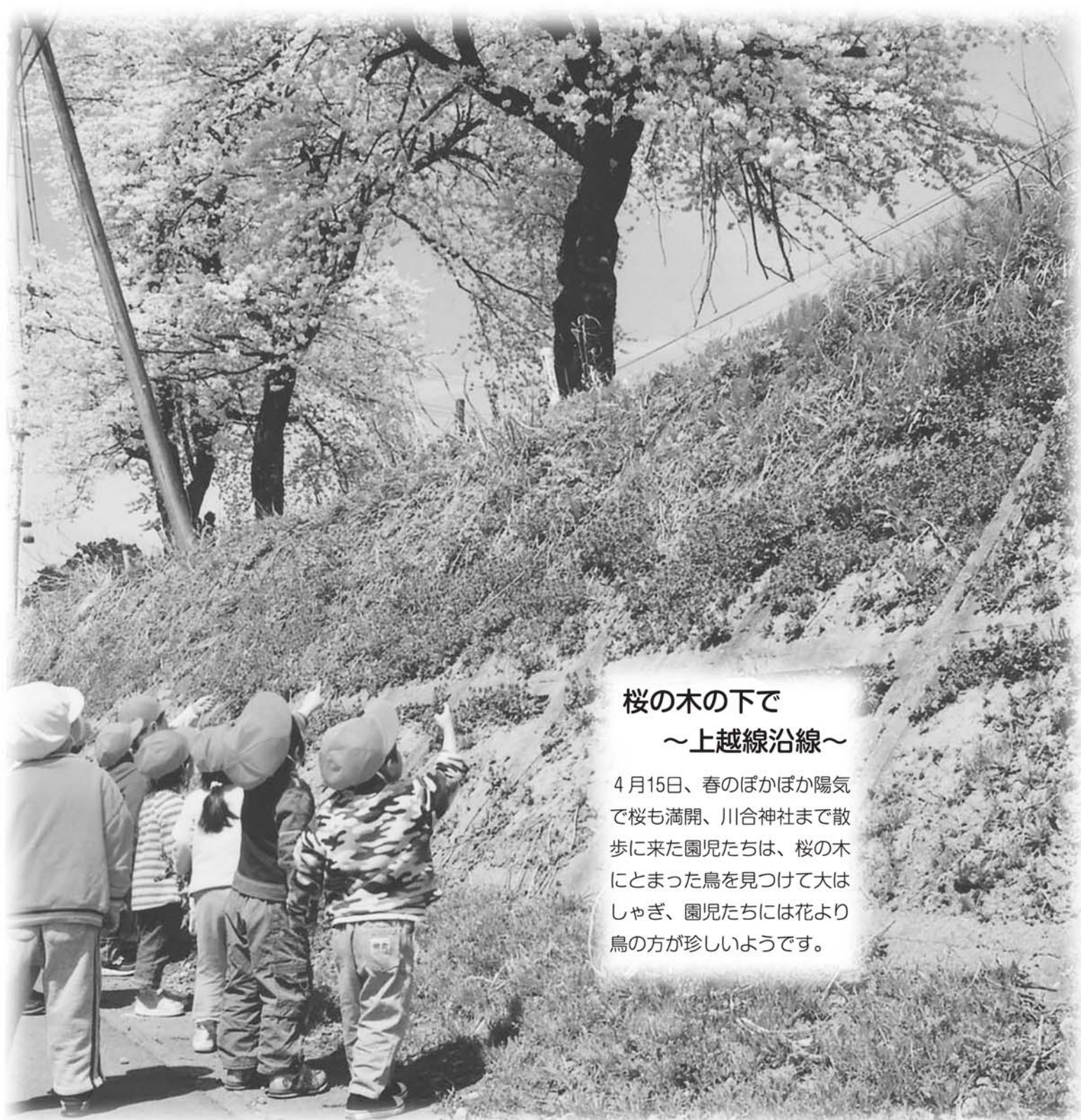
かわぐち

2004. 5月号 No.368

今月の主な内容

- 町営バスを利用していますか… 2～3
- 子どもたちの体験活動を支援します… 4
- トレーニングルームの時間帯が
変更になりました… 5
- 消防団新体制に…………… 6
- おたっしや広場に来てみませんか… 7

ほか



桜の木の下で ～上越線沿線～

4月15日、春のぼかぼか陽気で桜も満開、川合神社まで散歩に来た園児たちは、桜の木にとまった鳥を見つけて大はしゃぎ、園児たちには花より鳥の方が珍しいようです。

かわぐち歴史探訪 ②6

戊辰詔書と

二宮金次郎



北魚沼郡農友会発行の「斯友」(右)と旧西川口小学校の二宮金次郎像(左)

牛ヶ島の江島健吉さんの資料中に明治42年2月、北魚沼郡農友会発行の「斯友」という雑誌がある。扉に「戊辰詔書」が掲載されているが、これは日清日露の戦後、国民に浮ついた風潮があるとしてそれらを戒め、儉約に努めよ、というものであった。次のページには「報徳訓」が掲載されている。中ほどに「二宮翁反古の裏書に就いて」というコラムもある。戊辰詔書は前年の明治41年10月に天皇のお言葉として発せられたもので、教育勅語と共に重要な綱領であった。この詔書は地方改良運動として具体化するが、地方財政、神社の合併、荒地の開墾、耕地整理、夜学会、青年会、納税組合など多岐に

わたっている。同時に二宮尊徳の報徳社運動が大きく取り上げられることになり、教育の分野でも修身の教科書に二宮金次郎が登場することになった。小学校の校庭にその像が建てられたのは昭和12年ころがピークであった。明治の農業の主体は江戸時代から続く地主制度によるもので、地主会を中心に近代化が図られていた。日露戦争後の増税も結局小作料に転化されることになり、矛盾は拡大されるばかりであった。明治時代は社会的な矛盾の中で幕を下ろすことになるが、石川啄木の「時代閉塞の現状」に見るまでもなく、庶民のくらしはどん底にあった。

あとがき
▼風薫る5月の始まりは、ゴールデンウィーク。1年で最も過しやすい季節で、スポーツやレジャーにもってこいの大型連休です。蒼丘の杜公園もオープンしましたので、公園や温泉で連休の1日を過ごしてみたいかがでしょうか。▼広報担当になつてから1年が経ちました。最初は今まで扱ったことのないカメラに戸惑い、イベントの取材に出かけてもシャッターを押すタイミングが全て遅れぎみで悔しい思いをしたこともありました。この経験をいかし、これからもたくさんの方を紹介していきたいと思っておりますので、応援をよろしくお願いします。

町営バスを利用していますか？

町では平成14年度から、これまで町内で運行されていた各種バスなどの運行経路、運行形態、回数などを総合的に見直し、住民の利便性の向上と経済的・効率的な生活交通体系を目指し、町営バスを運行しています。

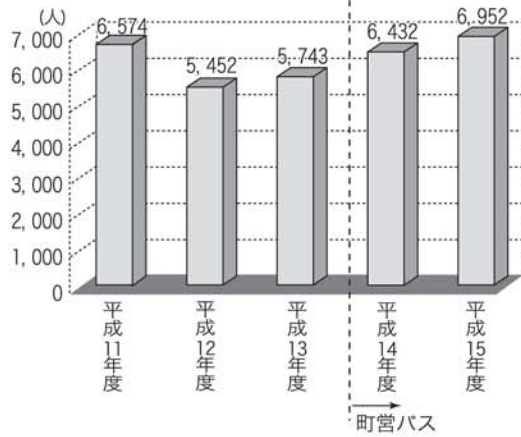


など新しい運行内容でスタートしました。

町営バス利用者数の推移
(平成14年度から町営バス)

町営バスの利用者の状況については、運行当初は、町内循環路線バスの利用が多く、スクールバスなどへの混乗はわずかでしたが、運行ルートや運行時間の見直し、PRに努めた結果、循環路線バス、混乗便とも年々増加し現在では、町営バス、混乗便などを含め年間6、900人余りの皆さんから利用いただいています。

☎ 89-3112
企画商工課



バスの利用者に聞きました

木沢・峠線をご利用の方に町営バスの利用状況などについてお話を聞きました。



週に1度くらいの割合で乗っていて、医者や温泉、買い物などへ行くために利用しています。

朝に利用する時間帯はちょうどいいですが、帰りの便数が少ないので、待つ時間が長くなるとタクシーを利用して帰ることがあります。もう少し便数が増えると良いです。

バスが通っていない時には、タクシーを使っていたのですが、今は料金が安く乗れるので助かっています。

ご利用ください！町営バス・路線バス

町内には、9路線の町営バスが運行されており、その他に路線バスも運行されています。路線バスの中で、小千谷—川口—田麦山線、小千谷—川井—南中学校線は、県と町の補助金で運行しています。しかし、利用者が減少傾向にありこのまま減少が続くと県の補助対象からはずれ、運行に大きな影響がでます。路線バス存続のためにも皆さんのご利用をお願いします。

★スクールバス乗合便（スクールバスの登校・下校時に一緒に乗れます。）

- ① 田麦山線（小高—田麦山—相川口経由—ぬくもり荘—役場）
- ② 木沢・峠線（峠—木沢—川口温泉（下校時のみ）—ぬくもり荘—役場）
- ③ 相川・荒谷線（荒谷—相川—武道窪—川口駅角—ぬくもり荘）
- ④ 牛ヶ島線（牛ヶ島—新道—貝之沢（登校時のみ）—川口駅角（下校時は役場から出発））
- ⑤ 西川口線（西倉—中新田—原新田—荒屋—岩出原—山ノ相川団地—ぬくもり荘—役場）

★循環路線バス・乗合タクシー（9人乗りバス）

- ① 峠—川口温泉—ぬくもり荘線（町内循環バス）
峠—木沢—牛ヶ首—竹田—川口温泉—中山—ぬくもり荘—川口駅角
- ② 荒谷—ぬくもり荘—川口温泉線（町内循環バス・乗合タクシー）
荒谷—相川—武道窪—牛ヶ島経由—川口駅角—ぬくもり荘—中山—川口温泉
- ③ 小高—川口温泉線（町内循環バス・乗合タクシー）
小高—田麦山—小和北入口—内ヶ巻—岩出原—ぬくもり荘—川口温泉
- ④ 和南津—川口温泉線（乗合タクシー）…水曜日のみ運行

※土曜・日曜・祝祭日及び8月15日・16日、12月31日から1月3日を除く毎日運行します

★路線バス

- ① 小千谷—川口—田麦山線（小千谷車庫前—川口駅角—田麦山—小高）
- ② 小千谷—川井—南中学校線（小千谷本町西—川口駅角—川井農協—南中学校）

町営バス運行の経緯

町では、路線バスが運行されていない地域への生活交通確保のため、平成13年度まで民間バス事業者に運行費を補助しながら町内循環路線バス（川口温泉行きバス3路線）、廃止路線代替バス（田麦山行きなど2路線）を運行してきました。

しかし、「運行回数が少ない」、「他の交通機関への乗り継ぎが悪い」、「もっと経済的・効率的な運行方法が出来ないか」など、運行の課題もあげられていました。

生活交通確保計画を策定

このような中、平成13年度に、利用者のニーズを踏まえ、経済的・効率的な運行とより使いやすい生活交通体系を確保するため、交通計画策定検討委員会を立ち上げました。

この中で、スクールバス・保育

町営バスって何？

町営バスは、路線バス等の運行されていない地域などの生活交通を確保するため、市町村の所有するスクールバスなどを利用して、利用料をいただきながら町が直接バス事業を行うものです。

町では、このバス事業を行うため、平成14年3月、新潟運輸局新潟陸運支局長の許可を受けています。

利用者の状況

平成14年4月からの運行は、
① スクールバスなどへ一般者も同乗する混乗便路線の新設
② 町内循環路線バスを、民間バス事業者の運行から、町のスクールバスなどの空き時間を活用した町営バスと、乗合いタクシーに変更

子どもたちの体験活動を支援します

子どもたちが休日にいそいそと過ごせるように、児童・生徒を対象とした様々な体験・交流活動を実施する団体に対し、町が補助金を交付する「川口町地域子ども活動支援事業」を今年度も実施します。



魚野川川下り (川遊びの会)

子どもたちを力強く育てる活動を

平成14年度から、児童・生徒を対象としたさまざまな体験・交流活動を実施する団体に対し、一定の補助金を交付する「川口町地域子ども活動支援事業」がスタートしました。昨年度は15団体から申請があり、様々な体験活動が行われました。本年度も多くの団体からの応募をお待ちしています。

交付の対象となる団体は

町内に在住又は在勤の方で組織された団体を対象としています。地域の自治会・公民館・子ども会などを想定しています。※個人での事業実施はできません。

こんな事業が交付対象に

例年行っている児童・生徒向けの事業は対象となりません。平成16年度に新たに子どもたちを対象とした事業を実施する団体に対し交付します。※ただし、PTAの学年行事などは該当しません。

補助される金額は

1事業あたり最高で3万円まで交付します。補助率(総事業費に占める補助金の割合)は特に指定していません。

※同一団体が複数の事業を申請した場合、全体の申込者数により、補助金を減額する場合があります。

申込み方法は

教育委員会が受付窓口になります。補助に必要な申請書類と詳しい補助の内容を説明しますので、事前に電話連絡の上、ご来庁ください。(6月25日(金)一次締切)

問い合わせ 教育委員会

☎ 89-21119

この事業の目指すものは…

この制度は子どもたちが地域に溶け込み、さまざまな体験で家族や地域住民とふれあい、いきいきとした生活の中から、子どもたちの「生きる力」を育むことを目的としています。

家庭・地域・行政が一体となって未来の川口町を築く子どもたちを育てていきましょう。

和楽美の湯トレーニングルーム 時間帯を変更しさらに利用しやすい

午前中も利用できます

和楽美の湯トレーニングルームはオープンから9カ月が経ち、登録者数も630名(4月20日現在)となりました。登録者数の増加に

より多くの皆さんから利用していただけるように4月から土、日、火曜日を除く午前中(午前10時から12時)も利用できるようになりました。

健康づくりを始めませんか

トレーニングルームの利用目的は様々ですが、継続することで成功した方が多くいます。健康づくりにとって最も重要なことは運動を続けることです。まずは1日30分のウォーキングから始めてみませんか。



利用者の中には、トレーニングを始める前は、体重70kg、体脂肪35%で、週2回のトレーニングを半年続け体重10kg、体脂肪10%減量した方がいました。トレーニング内容は、有酸素運動とマシンなどを使った筋力トレーニングを行い、食事はバランスを考えしっかりと取ってもらいました。また、運動習慣のなかった30代の女性は、仲間との運動を通して走ることに目覚め、今では最寄りのマラソン大会に出場し素晴らしい成績を収

笑顔でがんばります

専属インストラクター

小林奈津子さん



始めまして。この度、トレーニングルーム主任を務めていただくことになりました小林奈津子です。

出身は堀之内町です。高校卒業後、富山県にある富山健康科学専門学校に進学し健康指導を学びました。富山は、食べ物美味しく、人は温かく、何より晴れの日が多い県でした。卒業後は新潟に戻り、小千谷市総合体育館トレーニングルームで約6年間勤めさせていただきました。

近年、食生活の欧米化や運動不足の影響から、不健康、半健康な人が多いといわれております。また4人

けるようお手伝いさせていただきます。運動経験のあるなしに関わらず、興味をお持ちの方は気軽に越してください。

問い合わせ

和楽美の湯トレーニングルーム

☎ 89-3727

に1人が高齢者といわれている今、まさに高齢化社会です。人生最後の瞬間まで、自立した生活を送る(サクセスフル・エイジング)ために、定期的な運動は必要不可欠ではないかと考えています。

健康づくりの運動において、最も重要なことは「継続」です。健康に関する情報が散乱している今、自分に合った運動を選択する力、そして、継続する力を身につけ「自分の身体は自分で守る(セルフコントロール)」という強い信念を持つことが大切だと思います。そのため何ができるかを常に考え、1人でも多くの利用者の皆さんが、サクセスフル・エイジングを楽しめるようお手伝いさせていただきます。至らないところもあると思いますが、持ち前の笑顔で勤めさせていただきます。ぜひとも思いのままにお願いいたします。お越しの際は、気軽に声を掛けてください。

災害から私たちを守ってくれる 消防団新体制に

4月から町消防団（森山博団長以下228人）が新体制となりました。
また、第6分団が第1分団に統合し五分団体制で災害防衛に努めます。火災や自然災害など万一のときに、私たちの力強い味方となって地域を守ってくれる消防団の皆さんを紹介します。



消防団新体制

(副分団長まで)

(敬称略)

- 本部
 - 団長 森山 博(田中)
 - 副団長 中林 浩(川口3)
 - 副団長 関 正一(西倉)
- 分団長
 - 丸山定夫(訓練部長・長坂)
 - 岡村典雅(中新田)
 - 山田登喜夫(川口7)
 - 生越千博(川口1)
- 第1分団(47人) 東川口、木沢、峠
 - 分団長 大久保英晃(川口3)
 - 副分団長 星野隆一(木沢)
 - 小西俊行(川口3)
 - 星野総一郎(ラッパ隊長・木沢)
- 第2分団(47人) 和南津、中山
 - 分団長 星野 浩(川口6)
 - 副分団長 丸山勝政(長坂)
 - 星野雄一(竹田)
- 第3分団(38人) 上川
 - 分団長 星野政博(相川1)
 - 副分団長 星野篤哉(相川1)
 - 平沢裕正(牛ヶ島)
- 第4分団(54人) 西川口
 - 分団長 樋口治一(山ノ相川団地)
 - 副分団長 綱 正樹(川岸)
 - 小宮山一久(原新田)
 - 分団長 石坂富雄(小高)
 - 副分団長 水落一久(大形)
 - 角張浩春(小高)
- 第1分団
 - 渡辺正幸(川口6)
 - 中林正臣(川口3)
- 第2分団
 - 丸山 順(上河原)
 - 覚張正樹(上河原)
 - 堀澤 剛(野田)
 - 目黒達也(中山)
 - 関 昭久(上河原)
 - 古田島亮(野田)
- 第3分団
 - 吉川一弘(牛ヶ島)
 - 丸山英人(牛ヶ島)
 - 保科友和(牛ヶ島)
 - 広井 孝(相川1)
 - 保科吉孝(牛ヶ島)
- 第4分団
 - 真島欽一(相川口)
 - 佐藤 満(荒屋)
 - 小宮山貴久(新敷)
 - 川上耕一(西倉)

新入団員紹介

- 関 拓哉(中新田)
- 第5分団
 - 星野貴範(田中)
 - 大淵光喜(前原)
 - 桜井秀一(大形)
 - 桜井 肇(前原)

なお、これまで3期9年にわたり団長を務められた古田島俊雄さん(川口6)と2期6年にわたり副団長を務められた関真佐道さん(牛ヶ島)が退団されました。長い間ご苦勞様でした。

森山 博 団長



私たち消防団は、地域社会を守るため、今後とも強いチームワークと、地域との交流を図りながら活動に努めます。皆さまのご協力を宜しくお願いします。

「おたつしや広場」で 楽しいひとときを過ごしませんか

高齢者の寝たきりや痴呆のはじまりは、ちょっとした身体的・精神的機能の低下による家での閉じこもりからであることが、よくあります。
在宅介護支援センターでは、そうした閉じこもりを予防し、いつまでも地域で



75歳以上の高齢者訪問を実施します

在宅介護支援センターでは、5月から高齢者の実態把握のため訪問を行います。
今年度も、体調の変化や入院などを契機に日常生活が不自由になることの多い75歳以上の方を中心に、訪問させていただきます。
在宅での生活に不安を感じていること、体調のこと、また年を取っても元気でいられる秘訣など、皆さんの声を聞かせてください。
不明な点は、在宅介護支援センターまでお問い合わせください。

めに”生活できることを目的として、「おたつしや広場」を実施しています。
内容は、仲間とおしゃべりや軽い体操・創作などで、地域のお茶の間のような和やかな雰囲気になっています。
また、理学療法士による転倒骨折予防や食生活改善指導もあります。
日程などは広報「お知らせ」でご確認ください。また、会場まで送迎の必要な方は事前に相談ください。
在宅介護支援センター
☎ 89-3974

介護保険からのお知らせ

介護保険料の暫定賦課について

第一号被保険者(65歳以上の方)の保険料は、本人及び世帯の前年の所得状況により決まります(下表のとおり)。所得が決定する6月までは、暫定的に前年度の保険料額(平成15年度最終期の保険料月額)を徴収し、確定後に調整します。
保険料額の確定の計算(本算定)をする時期は、普通徴収と特別徴収で異なります。

普通徴収の場合

普通徴収の場合は、6月までは平成15年度と同じ階層の金額を徴収し、7月の本算定後に過不足が発生した場合、7月以降の納期で調整します。
保険料については、4月に暫定賦課に関する事項、7月に本算定に関する事項を個別に通知します。

特別徴収の場合

(年金からの天引き)

特別徴収の場合は、8月支給の年金天引分までは平成15

普通徴収から特別徴収への変更について

第一号被保険者保険料は、原則年金からの天引きとなっております。現在、普通徴収となつていらっしゃる方も年金の種類・金額などにより天引きができる条件がそろえば、10月以降、自動的に年金からの天引きに変更になります。この変更については手続きなどは不要です。
☎ 89-4418

平成16年度保険料年額表

階層	平成16年度額	月額割合	対象者
第1段階	18,000円	1,500円	生活保護の受給者又は第2階層該当者で老齢福祉年金受給者
第2段階	27,000円	2,250円	本人及び世帯全員が住民税非課税
第3段階	36,000円	3,000円	本人が住民税非課税
第4段階	45,000円	3,750円	本人が住民税課税で合計所得金額が200万円未満
第5段階	54,000円	4,500円	本人が住民税課税で合計所得金額が200万円以上

※年額を徴収月数で割ったものが月額となります。ただし、各月の徴収額は100円単位となります。100円未満の端数は確定月の最初の納期にまとめて徴収します。なお、年の途中で異動(資格取得された方など)があった場合は年額を月割り再計算します。
※保険料は7月に確定しますので、それまでの間は前年度の階層を基に徴収しますが、月額は必ずしもこの表のようになります。
※年金から特別徴収する場合、2カ月分まとめて引きしますので、この2倍の金額となります。

中山高原「蒼丘の杜公園」オープン 杜の宿「遊亀庵」も営業開始

新緑の季節を迎え、4月21日、杜の宿「遊亀庵」がオープン、多くの方が訪れ郷土料理を味わってました。4月24日には、中山高原「蒼丘の杜公園」の全施設がオープン、オートキャンプ場やゴルフファンで賑わいを見せました。

平成16年度ゴルフ大会日程は次のとおりです。腕試しに気軽に参加ください。

蒼丘の杜カッパ
5月16日(日)

蒼丘の杜カッパ
6月27日(日)

町長杯
7月18日(日)

蒼丘の杜カッパ
8月29日(日)

NT21パー3ゴルフ大会
9月25日(土)・26日(日)

蒼丘の杜チャンピオンシップ
予選 10月24日(日)

決勝 11月7日(日)

問い合わせ
公園施設管理センター
☎89-4171

学校で防犯教室を開催 防犯ブザーを配布

連れ去り事件や学校への不審者侵入などが全国的に多発しているなか、当町では全小中学校において防犯教室を開催しました。

「不審者が学校に侵入したときの対処」や「知らない人に路上で話し掛けられたとき」など子どもたちや先生たちの対応方法を実技指導しました。



また、中学生女子や小学生を中心に防犯ブザーを配布し、使い方の注意点などを確認しました。

町内小・中学校で入学式

桜舞う新たな門出

4月5日、町内3小学校および川口中学校において入学式が行われ、川口小学校46名、泉水小学校10名、田麦山小学校8名、川口中学校57名の新たな門出を祝いました。

川口小学校で行われた入学式では、一人ひとりが自分の名前を呼ばれると元気な声で「はい」と返事をしていました。まだ慣れない校歌を、とまどいながらも大きな声で歌っていました。



町内保育園で入園式

ともだちたくさんつくります

4月3日、町内保育園において入園式が行われました。今年度の新入園児数は、東川口保育園27名、田麦山分園4名、西川口保育園6名です。

4月から東川口保育園の分園となった田麦山分園の入園式では、在園児たちが新入園児のために元気よく「おらが村音頭」を踊ってみせてくれました。



魚野川の安定取水の 継続を求める署名を

東京電力株式会社は、清津川から毎秒最大6トンを取水し、11・4キロの導水路を経て湯沢発電所、石打発電所の発電用水として利用した後、魚野川に放流しています。

この水利権が平成17年に30年ぶりに更新時期を迎えることになり、中魚沼の流域では、この水利権の更新に反対する運動を激しく展開しています。

水利権の更新が行われないと魚野川の既存流量が確保できなくなり、南、北魚沼流域のコンヒカリ作付けの縮小を始めとする生活基盤、経済基盤及び河川環境に大きな影響を及ぼすこととなります。

このため、湯沢町から川口町まで魚野川流域の関係市町村、団体を構成員とする「魚野川流域取水対策協議会」が設置され、国、県、東京電力株式会社に対して要望活動を行うとともに、講演会の開催や署名活動などを実施しています。

当町でも、魚野川から水道用水及び農業用水を取水しており、魚野川の既存流量の確保と安定的な取水の確保ができるよう署名活動を行うことになりました。

この趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

○署名期間
平成16年5月1日から5月21日まで

○署名範囲
中学生以上

○署名の方法
署名の用紙を全戸に配布し、期間後連絡長が回収します

問い合わせ 建設企業課
☎89-3114

人権擁護委員に はじめ 星 元さん



町の人権擁護委員に星元さん(川口3)が再任しました。これは法務大臣から4月1日付けで委嘱されたものです。

差別やいじめなどの人権侵害に対する相談から身近な悩みまで気軽に相談してください。

高齢者交通安全標語コンクール表彰

高齢者の事故防止に



水落佐一郎さん (大形)

小千谷警察署で、高齢者交通安全事故防止対策として実施している、高齢者交通安全標語コンクールに当町から54点の応募があり、そのうちの2点が優秀作品となりました。

「老運転 気は若くても 感鈍し」
大形 水落佐一郎

「こわい事故 あうなあわすな 二度ない命」 川口3 野崎スミエ

「老化防止のために、普段から感じていることなどを思い付いた時に、メモに書き留めておき、標語作成などをして頭を使うようにしています。交通事故防止の標語募集の回覧がきてから、2〜3日かけて5点ほど作り応募しましたが、思いがけない入賞し光栄に思います。現在、高齢者の事故が大きな社会問題となっていますが、この標語が少しでも事故防止に役立っていたらと思います。」

保育園児の安全運転呼びかけ

安全運転してね

4月7日、国道17号沿いにおいて交通安全指導所を設置しました。

西川口保育園児12名によるちびっこ交通安全隊が交通安全の啓発物品をドライバーに手渡し、大きな声で安全運転を呼びかけました。



HOT トピックス

身近な情報をお寄せください！企画商工課 ☎89-3112

ふるさとの味は健康のもと ㉔

山の幸・川の幸・里の幸
かわぐちのごっつお

竹の子汁



現在では、山竹の子もびん詰めや水煮などが簡単に手に入りますが、昔は生のものが中心で、旬のごちそうでした。

- 材料
- 山竹の子(皮ごと).....2kg
- じゃがいも.....3個
- 玉ねぎ.....2個
- さけ水煮缶.....1缶
- 長ねぎ.....1本
- にら.....1ワ
- みそ.....適量
- だし汁.....適量

- 作り方
- ①山竹の子は皮をむき、節を落としてゆでる。
- ②じゃがいもは乱切り、玉ねぎは薄切り。
- ③だし汁に①・②を入れて煮る。
- ④具に火が通ったらさけ缶を加え、みそで味を調え、ねぎの小口切りを入れる。
- ⑤おろしぎわに、にらを散らす。
- ※中の具は、身欠きにしん・きのご類大根などお好みで。

「かわぐちのごっつお」は
食生活改善推進委員が紹介しています



右から
真島 靖子(相川口) ☎89-2249
真島 文子(荒屋) ☎89-3640

21世紀は私たちが主役! ㉕



中林ひとみさん
(中新田)

中林さんは、特別
養護老人ホーム「あ
おりの里」でお仕事
をされて4年目です。「介護の仕事をもっと勉強してケア
マネージャーの資格
を取りたい」と話し
てくれました。

- ▼仕事の内容は...? 「お年寄りの入浴や食事のお世話など
をしています。お年寄りを車椅子に乗せたり、夜勤
があったり体力仕事なので大変ですが、お年寄りと接
することが好きでこの仕事について楽しく働いて
います。」
- ▼趣味は...? 「クッキーやケーキなどのお菓子づくりで
す。最近忙しくてなかなか作れないですよ。あと
海岸沿いをドライブすることも好きですね。」
- ▼休日に楽しみにしていることは...? 「新潟や長岡に
ショッピングに出かけることです。」
- ▼行ってみたい場所は...? 「若いのに、と思われるかも
しれませんが、日本一周の温泉めぐりをしてみたいで
す。」
- ▼町に期待することは...? 「近くには小さな頃から慣れ
親しんだ緑や自然がたくさんあるので、ぜひ残して
いってほしいです。」

奮もつままに囲ひし肥後椿雪解の庭につほみたしかむ
暖かき春日続きて庭池の囲ひの中より鯉の出できぬ

短歌

5月7日(金) 末広荘
6月13日(日) 学習センター
投句締切 午後1時

森山 佐藤
みえ 美智

戦痛む明日の寒さの又つる
雪解を待つかに車庫の三輪車
路の臺出でしかと胸ときめかせ
暖かくなれば訪ひたき便り受く
孫ねかせ我も眠りさう春日和
マスクかけ本屋を覗く浅き春
風花をみてゐる窓の顔うつろ
薬より効きて早寝と玉子酒
路の臺両手に摘みて家路かな

■次会のお知らせ
5月7日(金) 末広荘
6月13日(日) 学習センター
投句締切 午後1時

丸山 トシ
丸山 好枝
三輪 京子
村山 くら女
目黒 せつ
森山 菊江
山田 久子
吉澤まさ子
渡辺登子一

皆さんのページです。投稿をお待ちしています!

企画商工課 ☎89-3112

みんなの広場

伝統食の「あんぼ」を広めたい

木沢地区であんぼ作り

4月16日、木沢会館「よろみ」
において、あんぼを作る会が行わ
れました。
これは伝統食のあんぼを木沢地
区のお年寄りが若い人たちに伝
え、地域の特産として広めていき
たいと始めたもので、当日、地区
の方16名が参加しました。
あんぼは、うるち米の粉をこね、
ヨモギを混ぜて蒸かし、さらにこ
ねてからあんこや野菜菜などをつ
めて作ります。



▲ヨモギをすりつぶして



▲おいしいあんぼができました

家庭によって作り方が少し違
うのでそれぞれの方法で3種類作
りました。皆さん、慣れた手つきで
作り、およそ1時間で60個ほどの
あんぼができました。味見をして
みました。
皆さん、「きれいな緑色になっ
た」「やわらかくておいしい」と
出来のよさに大満足でした。
7月にオープンする交流物産館
への出品を検討していて、5月に
はホテル蒼丘で試験的に売り出す
計画をしています。

俳句

大内迪子先生選 公民館句会(3月4日)

- 茶柱をのぞく二人の春炬燵
 - のどけしや十戸の鄙の牛の声
 - 蕎麦打ちの膝揃へたる寒さかな
 - 生徒の名一人一人の雪だるま
 - 老二人仏顔して日向ほこ
 - ほろ酔いにもう一献と鮎酒
 - 雪囲ひ解きたき日和続きけり
 - 淡雪を双手に受けて解けにけり
 - 盆梅のふふみ忘れず吾老いし
 - 風にのる園児の合唱雑祭
 - 何もかも雪の底にて春を待つ
 - 深雪晴掃除洗濯鳥の声
 - 佐比助の苗木の白く咲きにけり
 - 雪壁も日増しに高く節分来
- 上村 たつお
鈴木 良仙
山田 ちよ
藤田 節子
宮 ヨキ
石坂 シゲ
岡村 佐和子
覚張 次郎
喜多村 キヨ
佐藤 信
新宮 山紫
関 よし
星野 きの
星野 千恵子

元気です!かわぐちっこ ㉖

ふう や ちゃん(牛ヶ島・2歳)
平沢 楓也 ちゃん(佐季子さん)



お話好きな楓也くん、おかあさんにともだちの話
や保育園での出来事を教えてくれます。外に出て遊
ぶことが好きで、仮面ライダーのバイクに乗ってお
兄ちゃんの自転車についていきます。ねこが好きで
白ねこのぬいぐるみを大事にしています。カブトム
シよりもクワガタムシがカッコいいと思う楓也くん
でした。